

国際協力機構東ティモール国立大学工学部能力向上プロジェクト

派遣先：東ティモール民主共和国 東ティモール大学
 派遣期間：平成 26 年 3 月 7 日（金）～3 月 19 日（水）
 技術職員：1 名

活動内容：

1. 供与機材確認および取扱い説明
2. ボール盤メンテナンスの具体例指導
3. 精密測定機器使用方法指導
4. CNC 旋盤操作方法指導と実習
5. 旋盤の生爪成形方法指導と実習
6. 硬度計操作方法指導
7. 精密ブロック製作方法指導と実習
8. 技能達成度調査
9. 機材市場調査
10. リニアスケール取替え調査



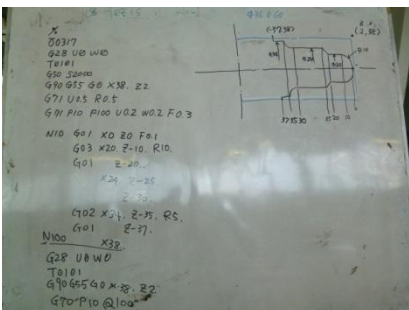
派遣前に届いていた供与機材を確認



ボール盤主軸回転数変換用Vベルトの張り調節部の動きが悪いため、分解、調整、組立を行った



マイクロメータの取扱い方、読み取り方を指導した



CNC 旋盤のプログラミングを指導



CNC 旋盤で製作



旋盤生爪成形用治具を取り付け、成形を行った



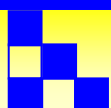
マルフィム教官が生爪を成形加工中



精密ブロックを横フライス盤にて製作中



精密ブロックを平面研削盤にて仕上げ加工中





ロックウエル硬度計の測定子シリンドラを確認中



以前に不具合があった測定子を入念にチェック



工場の備品、消耗品等を管理しているドミンゴさん
自らも工作機械を操作する技術職員



ヘラキャンパスの講義棟
この建物の一室に JICA オフィスがある



教官送迎バス
この日は11名が乗車、ディリ市内に帰ります



マルフィム教官の家に招待され、食事をごちそうになりました



夕方の集中スコール
ホテル近くの小川が氾濫し
道路に溢れ出したが、翌日は元通り



ホテルは、毎日クリーニングをしてくれます
これは屋上の洗濯物干場です



ホテルキーパーの人たち
ホテル近くの家から通っています

東ティモール大学工学部ヘラキャンパスの機械工場にて、7日間の支援を行った。前回の派遣時に届いていなかった供与機材も届いており、支援を行う環境は整っていた。しかし、対象となる教官のスケジュールが把握できていなかったため、当初の日程を入れ替えながら支援を行った。3月の東ティモールは雨期に相当し、夕方には集中的にスコールが毎日のようにあった。小川が氾濫し、道路はいたるところで冠水するが、翌日には何事もなかったようになる。今回もマルフィム教官の家に招待された。奥さんの手料理は本当においしい。

